

教科
社会

種目
地理的分野

発行者
帝国書院

調査項目	意見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・地理的特色の理解を確実にするために、地域の自然環境を理解した上で地域の特色を学習するなど、単元の構成に工夫がみられる。豊かな情操と道徳心を培うことにも配慮されている。 ・現代の我が国や世界の諸地域を取りまく動向や課題解決への取り組みが取り上げられ、基礎的・基本的な知識・技能を活用して言語活動を行うことができるよう十分に配慮されている。 ・資料の読み取り方や作成の仕方がわかるコラムを設け、地理的事象を多角的・多面的に考察し、公正に判断し、豊かに表現できるよう十分に配慮されている ・発展的な学習として自然災害や防災が扱われている。教科書全体として、そこに暮らす人々の工夫や努力が見えるように配慮されている。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒がよく知っている観光地や文化・産業の写真を掲載することで学習意欲を高める工夫が十分にされている。 ・教科書の使用方法や学習の仕方についてていねいに説明されており、学び方の定着への十分な配慮がなされている。 ・学習内容に関連した発展的な内容を掲載したコラムを位置付けるなど、学習内容に関心をもち、発展的に調べ学習等の家庭学習ができるように十分な配慮がなされている。 ・学習の中で扱われた地名等を地図帳の「さくいん」を使って探す方法や地図帳の統計資料の使い方が示されている。
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとや地域への誇りや愛着の育成に資する学習が適切に扱われている。中部地方の学習では、社会的事象または資料として「輪中」「白川郷」「多治見の陶磁器」が扱われている。
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさ、字間、行間、書体などは適切で、読みやすさへの十分な配慮がなされている。 ・環境にやさしいフレッシュパルプを使用し、米ぬかから作られるライスイंकを使用し、環境に配慮している。
5 総評	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境や生活・文化・産業など、それぞれの地域の特色や現代の我が国や世界の諸地域が抱える問題を理解できるように工夫されている。 ・我が国や世界が抱える諸問題について、多面的な思考力、公正な判断力、豊かな表現力の育成が図られるよう工夫されている。また、生徒が主体的に社会的事象に関わっていく意識や態度を養うことに十分配慮されている。